

# 『防災訓練』に参加

## しました！

2021. 11. 21 (毎日新聞)



毎日新聞 2021年(令和3年)11月21日(日) 18

## 災害時 地域の担い手に

**名張** 名張市の総合防災訓練が20日、市内各地で一斉に行われた。今年も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため規模を縮小し、地域単位で取り組み、地域災害対策本部を設置して安否確認訓練や避難所開設に向けた手順などを確かめた。【行方一男】

### 名張市総合防災訓練

薦原、美旗の両地区は合同で、市立北中学校(美旗中村)で避難所開設・運営訓練を実施。北中学生会のメンバー6人が避難者役として参加した。

訓練は両地区の住民でつくる「北中学校避難所運営委員会」のメンバーが総務、救護、衛生、物資の4班に分かれ、避難してくる住民の健康状態を一人一人確認した。避難所となる体育館では、避難者のプライバシーを守るパーティションが設置され、避難者役の生徒たちは空間の広さや高さ、寝そべって床の冷たさなどの感触を確かめていた。参加した生徒会副会長の中村龍斗さん(15)は「地域の方と一緒にやり、普段できない経験ができてよかった。災害時には、自分から積極的に動けるようにしたい」と話した。

### 北中で避難所開設 生徒会6人参加

議システム「Zoom(ズーム)」を使って各教室に配信された。山崎博史校長がどのような手順で訓練が進められているのかなど、丁寧に解説していた。



設置されたパーティションに入って確かめる避難者役の生徒たち。訓練の様子は各教室に配信された  
—名張市美旗中村の北中学校体育館で



生徒会役員を中心に「避難所開設訓練」に参加。

訓練の様子を全校生徒で視聴し、防災学習を行いました。

災害時に地域の一員として、何ができるかを考える機会となりました。

